

統計研修講義計画書

研修課程	統計専門課程 政策評価と統計	講義科目	行政評価の現状と課題	講義時間	3コマ
講師	大塚 敬 三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社 自治体経営改革室長				

※1コマ70分

講義のねらい

地方公共団体における行政評価について、これまでの経緯、現在の導入や取り組みの状況、どのような期待と課題があり、これにどのような方向性で対応することが求められているか、といった点について解説する。

また、行政評価の実務、特に定量指標を用いた分析・検討における統計の活用方法や、活用の際に留意すべき事項などについて解説する。

指導項目と内容

指導項目	内 容
行政評価の概要と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地方公共団体における行政評価導入の経緯 ・ 行政評価の一般的な枠組み ・ 行政評価の課題・問題点
行政評価における評価指標の活用とその留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 適切な評価指標の条件 ・ 評価指標活用に際しての留意点
行政評価における評価指標・目標の設定と活用	<ul style="list-style-type: none"> ・ 評価対象に対する評価指標・目標の設定の考え方と留意点 ・ 指標値の実績データの分析・活用の考え方
行政評価への期待と活用の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 計画行政における進行管理の位置づけの高まりと行政評価の活用の可能性、留意点

講義形態 指導方法	講義を主体とするが、指標の設定、活用について演習を行う予定
受講に必要な 基礎知識等	特に無し